

人文書・歴史書ご担当者 様
有志舎の新刊です。2016年8月下旬発売

トポグラフィ

初期社会主義の地形学

—大杉栄とその時代—

梅森直之 著

A5判・ハードカバー・380ページ

本体価格 5,400円

格差社会と戦い、資本主義の「終わり」をめざした思想地図を描く！

広がっていく経済的不平等や、そこに生まれる暴力から人間をいかにして救うのか。この困難な課題に正面から向き合い、思索し戦った初期社会主義者たち。その思想と行動から我々は何を見いだすのか。

(目次)

序章	資本主義の地形学へ向けて
第I部	鳥瞰図
第1章	明治ソーシャリズム・大正アナーキズム・昭和マルクシズム
第2章	資本主義批判としてのアジア主義—日本帝国主義の宣教師たち—
第3章	国民と非国民のあいだ—非戦論から大逆事件へ—
第II部	踏破記録
第4章	号令と演説とアナーキズム—大杉栄における「吃音」の問題—
第5章	無政府主義の遺伝子—大杉栄における「科学」と「自由」—
第6章	労働運動と反植民地闘争のあいだ—「アナ・ボル」論争の脱構築—
第III部	時間地図
第7章	社会主義と文体—堺利彦と幸徳秋水の「言文一致」をめぐる—
第8章	歌が減びるとき—石川啄木における「時間の政治」—
終章	終わりなき旅路のはじまり

<著者紹介>梅森直之(うめもり なおゆき):1962年生まれ、早稲田大学政治経済学術院教授(日本近代思想史研究)

～版元から～

初期社会主義は、明治後期に誕生した日本で最初の資本主義への対抗思想・運動でした。本書は、大杉栄をはじめとする初期社会主義者たちの思想と行動の意味を、かれらが生きた時代のグローバルな動きとともにあきらかにしていきます。

現代の格差社会にいかにして対抗するのか。現存社会主義への批判を意識しつつ、そのヒントを歴史から導き出していきます。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル403 (有)有志舎 電話:03-3511-6085

番線印	ご注文	発行:有志舎	分野
	冊	トポグラフィ 初期社会主義の地形学 —大杉栄とその時代— 梅森直之 著	日本史(近代) 日本思想
	ご担当	A5判・ハードカバー、380ページ 本体価格5,400円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN978-4-908672-05-7 C3021	

ご注文は (株)JRC(人文・社会科学書流通センター)へ

返品条件付注文です。

FAX:03-3294-2177

電話:03-5283-2230